

講座名	「授業づくり講座Ⅱ」 <b>【ハイサイ!笑顔で遊ぼう じゃんけんぽん】</b>		
講師	銘苅 健 (浦添市教育委員会 指導部長)		
期 日	平成24年5月14日 (月)	時 間	15:30~16:45
場 所	那覇市立教育研究所 多目的ホール	人 数	小33 中 6 計39
	<p>◆学級経営に生かす学級レクリエーション実践講座◆</p>  <p>1 楽しくレクリエーションをおこなうために</p> <p>①「楽しく」なければならない ②リーダーが、ねらいや今後の見通しを持っている ③活動の反省を行い、「よかったところ」と「課題」を明確にし、次の活動への見通しをもつ</p> <p>2 学級でのレクリエーション</p> <p>①静的なゲーム ②動的なゲーム</p> <p>3 学年会や児童会、行事におけるレクリエーション</p> <p>4 ゲーム指導展開例</p> <p>①導入段階 (参加者の緊張をほぐす雰囲気作り) ②交流段階 (仲間との触れ合い) ③表現段階 (集団の協力, 団結, 仲間意識の高揚を図る) ④整理段階 (まとめ…みんなの気持ちをひとつに)</p> <p>5 ゲームの方法</p> <p>①二人組 ③三人組</p> <p>6 クイズ問題集</p>		
感想 質 問	<p>小指導者が笑顔で楽しくしていると、自然に楽しい雰囲気になっていくんだなと思った。児童を変えるためには、先生自身が変わらないといけないと思った。</p> <p>小午後の授業はやはり子供たちの注意力も散漫で、うとうとしている子を見かけながらも、「集中しようね」とか「がんばってね」とか、そういう声かけをしていました。しかし、今日教えていただいたレクは、集中力もアップするし、周りとの交流もあり、とてもいい活動だなと思いました。子どもたちの様子を見ながら、「もったいぶって」実践したいと思います。</p> <p>小ペアを作るときのこじつけ (相手との共通点探し) は、クラスの子供たちが相手を理解して共通に成長していける力につながっていきそうで、授業づくりに生かしていきたいと思いました。</p> <p>中「じゃんけん」一つでこんなにも盛り上がることを知った。今日学んだことを現場で生かしていけたらなと思います。お忙しい中、ありがとうございました。</p> <p>中バラエティに富んでおり、大人の私たちでさえもエキサイトしてしまう活動が多く、実践したくなりました。特に中学校の思春期段階の生徒に声を出させるコミュニケーションに役立つと思いました。ありがとうございました。</p> <p>中仲間外れを出さない。敗者を作らないという考えが素晴らしいと思いました。</p>		

